

第48回全日本クラブ対抗 ボウリング選手権大会 【開催要項】

主 催 : 公益財団法人 全日本ボウリング協会
後 援 : 公益財団法人 福岡県体育協会 ・ 福岡県公認ボウリング場協会
主 管 : 福岡県ボウリング連盟

開 催 日 : 2020 年 1 月 17 日 (金) 18 日 (土) 19 日 (日)

競技会場 : 桃園シティボウル BW 48 レーン (公競 No.140 - 130)

〒805・0068 福岡県北九州市八幡東区桃園 2・1・20 TEL 093・671・7566

競技種目 : 5 人チーム戦 (男女混合可)

競技方式 : ベーカー方式 ⇒ シングルレーン方式 (ヨーロッパ方式)
レギュラー方式 ⇒ デュアルレーン方式 (アメリカ方式) で実施する。

競技方法 : [予選 1 回戦 ・ ベーカー方式] 8 ゲーム (1 ゲーム毎にレーン移動)

[予選 2・3 回戦 ・ レギュラー方式] 6 ゲーム

(チーム合計 30 ゲーム、3 ゲーム毎にレーン移動)

[決勝ラウンドロビン ・ ベーカー方式]

予選 38 ゲームトータルの上位 24 チームを選出し、A・B グループに分け、各グループ総当たりの 1 ゲームマッチの競技を行い、勝ポイント 20 点 (同得点の場合は各チーム 10 点) を加えた 11 ゲームの合計得点でそれぞれのグループの順位を決定する。

[決勝ポジションマッチ ・ ベーカー方式]

それぞれのグループの同順位同士が、マッチゲーム 2 ゲームを決勝ラウンドロビン同様にを行い、最終順位を決定する。

ハンディ : レギュラー方式のみ 1 ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

キャップ

	49 歳以下	50 歳代	60 歳代	70 歳 ～ 74 歳	75 歳 ～ 79 歳	80 歳 以上
男 子	0	5	10	15	20	25
女 子	15	20	25	30	35	40

※ 年齢は、2019 年 4 月 1 日現在の満年齢とする。以降 5 歳増すごとに 5 点を加算する。

競技規程 : JBC 選手権競技会規程並びにボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定 : 予選・決勝に於いて同得点が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。

但し、決勝ポジションマッチ終了時点で、第 1 位、第 2 位が同得点の場合は、各チームの代表者 2 名の競技者による 9・10 フレーム (ベーカー方式) の決定戦により順位を決定する。

褒 賞 : [チーム] 優 勝 ～ 第6位
レギュラー方式ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞
(予選 6G を対象、ハンディキャップ込み)

ベーカー方式ハイゲーム賞 (予選 8G を対象)

[個 人] ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞 (レギュラー方式を対象、スクラッチ)

[全 員] 参加賞

参加資格 : ① 2019 年度 JBC 正会員、ジュニア会員で、各加盟団体より推薦された各フランチ
ャイズセンタークラブのメンバーで編成されたチーム。
(同一クラブのメンバーであればジュニア会員も参加可)
② 高等学校登録校、全日本学生連合登録校もクラブと認める。
(同一校のメンバーでチームを編成のこと)
③ 実業団登録会員は参加出来ない。

参加割当 : 別紙参照

施設使用料 : 1 チーム 54,000 円 (1 名 10,800 円 、ジュニア・学生連合会員 1 名 9,800 円)

申込方法 : 連盟ごとに所定の申込関係書類に必要事項を記入し、施設使用料を添えて、大会事務局へ申し込むこと。

申 込 先	: 福岡県ボウリング連盟 〒812-0017 福岡市博多区美野島 2-5-17 吉弘ビル 302 号 TEL 092-433-6165 FAX 092-433-6166
-------	--

申込〆切 : 2019 年 12 月 20 日 (金)

送 金 先 : 送金明細書参照。振込締切日は、2019 年 12 月 20 日 (火) 厳守のこと。

注意事項 : ① 納入された施設使用料は、振込締切日以降、返金しない。
また、自然災害等により大会を中止した場合の旅費、宿泊費の補償はしない。
② 公認ゲーム消化証明は、各連盟、学生連合の責任において確認すること。
③ 補欠登録選手は、1 チーム 1 名まで認める。補欠登録された選手は、レギュラー方式についてはシリーズ毎に交代することが出来る。また、ベーカー方式の競技は、ゲーム毎に交代することが出来る。
(投球順については、1 ゲーム毎に変更出来るが、投球順を明示すること。)
④ 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2 個目から 1 個につき 500 円の登録料を納入するものとし、5 個目からは特別保管料として、1 個につき 1,000 円を追加徴収する。競技開始後のボールの追加登録は原則として認めない。
⑤ 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管連盟役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
⑥ 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は 1 個 500 円 (硬度検査のみ 200 円) とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
⑦ 大会に使用するボールの会場への持ち込みは 4 個以内に自粛すること。
⑧ 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300 円の発行手数料を添えて申請すること。
⑨ 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

そ の 他 : ボールの輸送方法等は、後日ご案内致します。